

# 日経クロステック ラーニング eラーニング概要資料

# 日経クロステックラーニング eラーニングの特徴

1

講師陣は専門誌が認める  
「プロ中のプロ」

2

動画講義+確認テストで  
知識の定着ができる

3

現場ですぐに役立つ  
実践的スキルが身につく



# eラーニングの仕様

## ✓ チャプタ分割

10分程度の講義×10～20本で構成

## ✓ 倍速再生機能

受講者ごとに効率的な視聴ができます

## ✓ 確認テスト

回答してすぐに採点、その場で理解度をチェック

## ✓ 管理者機能

受講者の進捗状況の確認と受講履歴のDLも可能

チャプタ分割

確認テスト

【第1回】DX時代に生き残るプロマネとは 動画時間: 11:25 視聴時間: 1:34	受講中 進捗率: 14.29%	再生
【第2回】DX時代に活用するトレンド手法・技術とは 動画時間: 10:20 視聴時間:	未受講	再生
【第3回】DXとは 動画時間: 12:12 視聴時間:	未受講	再生
【第4回】DX時代のプロマネのスキル①リーダーシップ 動画時間: 9:49 視聴時間:	未受講	再生
【第5回】DX時代のプロマネのスキル②コミュニケーション 動画時間: 12:37 視聴時間:	未受講	再生
【第6回】DX時代のプロマネのスキル③マネジメント 動画時間: 12:39 視聴時間:	未受講	再生
【第7回】DX時代のプロマネのスキル④ストレスコントロール 動画時間: 12:24 視聴時間:	未受講	再生
【第8回】アジャイルの基本と意識改革 動画時間: 11:12 視聴時間:	未受講	再生
【第9回】DXとアジャイル連携 動画時間: 10:20 視聴時間:	未受講	再生
【第10回】アジャイルの実務ガイド 動画時間: 13:27 視聴時間:	未受講	再生
確認テスト	未受講	テスト開始



倍速機能

# eラーニングのラインナップ

※2021年3月2日現在  
随時拡充予定

ジャンル	講座名	講師
営業	SEのためのシステム営業力養成講座	川嶋 謙 (アスクラボCEO)
ビジネススキル	知っておくべきDXの基礎	中村 建助 (日経BP 技術メディアユニット 編集委員)
	“伝わる”ビジネス文書作成の基本	豊田 倫子 (コンピュータハウス ザ・マイクロ東京)
	DX時代のベーシックスキル	森岡 謙二 (アーステミア 代表取締役)
	オンライン講座の作り方	天笠 淳 (アネックス 代表取締役)
システム開発	DXエンジニア入門講座	石田 裕三 (野村総合研究所)
	手戻りなしの要件定義ベーシックコース	水田 哲郎 (日立コンサルティング)
	システム開発のためのWBSの作り方	初田 賢司 (システムコンサルタント)
	間違いだらけの設計レビュー	森崎 修司 (名古屋大学 大学院情報学研究科 准教授)
データ分析	ビジネスパーソンのためのデータ分析・活用入門	柏木 吉基 (データ&ストーリーLLC代表)
マネジメント	デジタルにもアナログにも対応できる ハイブリッド・マネージャーの手引き	天笠 淳 (アネックス 代表取締役)
	仕事がスムーズに進む文章の査読・指導法	豊田 倫子 (コンピュータハウス ザ・マイクロ東京)
	DX時代のプロマネ入門	野口 雄志 (グリットコンサルティング 代表)

# eラーニングの料金体系

※2021年4月1日現在  
※金額はいずれも税込みです

講座名	受講料/人	受講期間
SEのためのシステム営業力養成講座	8,800円	3ヶ月
“伝わる”ビジネス文書作成の基本	8,800円	3ヶ月
DX時代のベーシックスキル	13,200円	最大2ヶ月
知っておくべきDXの基礎	13,200円	3ヶ月
オンライン講座の作り方	13,200円	3ヶ月
DXエンジニア入門講座	13,200円	3ヶ月
手戻りなしの要件定義ベーシックコース	13,200円	3ヶ月
システム開発のためのWBSの作り方	13,200円	3ヶ月
間違いだらけの設計レビュー	13,200円	3ヶ月
ビジネスパーソンのためのデータ分析・活用入門	13,200円	3ヶ月
デジタルにもアナログにも対応できる ハイブリッド・マネージャーの手引き	13,200円	3ヶ月
仕事がスムーズに進む文章の査読・指導法	13,200円	3ヶ月
DX時代のプロマネ入門	13,200円	3ヶ月

※上記の他、**初期設定費55,000円（税込）**がかかります  
⇒ID発行などの登録費用および利用期間中の運用管理費とご理解ください  
※管理者IDは、1つにつき受講料と同額がかかります

# 管理者機能

- 各ユーザーごとに、動画の総学習時間、テストの実施状況、最終学習日時を確認できる。テーマごとのアクセス状況も見られる。

個人受講履歴 (コース)

ユーザーID: bpmtrial02      受講者名: 受講者トライアル      職位:      所属組織: 000\_関係者

コースコード: CO210224212823905      コース名: DX時代に生き残るプロジェクトマネジャーを目指して～DX時代のプロマネ入門～      コース種類: eラーニング

申込・学習ステータス: 受講中

進捗率: **12.3%**      総学習時間: **00 時間 17 分 45 秒**      最終学習日時: **2021-06-01 14:50:32**

表示件数: 20件      項目表示      1 - 11 / 全 11件      1

NO.	カードコード	カード名	カード種別	公開ステータス	開講日	学習者ステータス	進捗率	学習時間	最終学習日時
1	MV210224211249945	【第0回】DXとアジャイル開発	動画	公開		受講中	15%	0:01:29	2021-05-01 14:00:32
2	MV210224210312941	【第0回】DX時代のプロマネのスキル①マネジメント	動画	公開		受講中	13.6%	0:01:37	2021-05-01 14:07:00
3	MV210224210129730	【第0回】DX時代のプロマネのスキル②コミュニケーション	動画	公開		受講中	7.5%	0:00:50	2021-05-01 14:04:49
4	MV2102242095693071	【第0回】DX時代のプロマネのスキル③リーダーシップ	動画	公開		受講中	13.1%	0:00:50	2021-05-01 14:03:31
5	MV2102242044036323	【第3回】DXとは	動画	公開		受講中	35.7%	0:07:15	2021-05-01 14:02:03
6	MV210224204445147	【第4回】DX時代に生き残るプロマネとは	動画	公開		受講中	51.2%	0:05:35	2021-05-01 13:07:27
7	TS210224214019640	模範テスト	テストセット	公開		未受講	0%	0:00:00	
8	MV210224210300251	【第0回】アジャイルの基本と用語説明	動画	公開		未受講	0%	0:00:00	
9	MV210224211329617	【第10回】アジャイルの実務ガイド	動画	公開		未受講	0%	0:00:00	
10	MV2102242044513054	【第2回】DX時代に活用するトレンド手法・技術とは	動画	公開		未受講	0%	0:00:00	
11	MV210224210317311	【第7回】DX時代のプロマネのスキル④ストレスコントロール	動画	公開		未受講	0%	0:00:00	

# 推奨利用環境

## ■ 推奨利用環境

日経BPが提供する日経ID対応サービスは、以下のブラウザでの動作をおおむね確認しています。快適にご覧いただくために最新のアップデートを適用することをおすすめします。またJavaScriptを「有効」かつCookieを受け入れるように設定してください。お使いの環境によっては表示上の不具合や一部機能が使用できない可能性がありますのでご了承ください。

### 【パソコン】

OS : Windows8.1、Windows10

ブラウザ : Internet Explorer 11 最新版、Microsoft Edge 最新版、Chrome 最新版

回線速度 : 下り速度3Mbps以上

※有線LAN推奨です。無線経由の場合は回線状況によって切断が発生する場合があります。

※Proxyサーバを経由する場合はProxyサーバの種類や設定内容によっては動作しない場合があります。

### 【モバイル（スマートフォン・タブレット）】

Chrome 最新版（Android 6以降）/Safari 最新版（iOS 10以降）

回線速度 : 下り速度1Mbps以上 ※Wi-Fi環境推奨です。

※eラーニングサービスのご利用規約は[こちら](#)

# <ご参考> ハイブリット型研修

- ✓ 知識集合研修の時間を短縮できる
- ✓ 知識レベルを合わせられる

例：職場での実践につなげるための効果的な施策

eラーニングで事前学習



基礎知識の習得

オンラインまたは対面で  
個別企業研修

+



演習やディスカッション

# 各講座のご紹介

# SEのためのシステム営業力養成講座

ジャンル：営業



## 講座紹介

システム受注のカギは、最終決裁者の課題を聞き出し解決策を提示すること。そのスキルは営業担当者だけでなく、SEこそ身に付けたいものです。300回を超えるトップ層への営業経験を持ち、大手IT企業で3000人超に営業力強化研修を実施してきた講師が、自らの体験を基に実践的なノウハウを伝授します。

## 講座カリキュラム

所要時間：2～3時間

はじめに～本講座のねらい

動画時間：16:53 視聴時間：0:52

【第1回】なぜ決裁者（経営層）へのアプローチが必要か

動画時間：5:50 視聴時間：

【第2回】市場から求められているスキルとは何か

動画時間：7:09 視聴時間：

【第3回】経営者との面談時に注意すべきポイント

動画時間：6:18 視聴時間：

【第4回】経営層と会話するための財務諸表の見方

動画時間：6:53 視聴時間：

【第5回】実際の提案の場面で気をつけるべきポイント

動画時間：16:22 視聴時間：

確認テスト

# 知っておくべきDXの基礎

ジャンル：ビジネススキル



## 講座紹介

多くの企業がDX（デジタルトランスフォーメーション）に取り組んでいます。DXは全社を挙げた変革の取り組みであり、全社員が当事者となります。まず必要になるのはDXとは何かを理解することです。定義や目的は何か、本プログラムではDXの本質を分かりやすく基礎から解説します。最後まで受講することで、DXへの理解が進み、全社の取り組みが加速します。

## 講座カリキュラム

所要時間：2時間

### 1章 DXで起こっていること

動画時間：13:12 視聴時間：

DXが企業にもたらすもの、特にその成長力への貢献を説明します

### 2章 DXとは何か

動画時間：12:50 視聴時間：

DXの前提条件や実現手段、実現への道筋などを説明します

### 3章 広がる業種別DX

動画時間：14:43 視聴時間：3:13

業種別DXの例として製造DX、金融DX、流通DXにおいてどのようなことが起こっているのか説明します

### 4章 DXを支える技術

動画時間：22:30 視聴時間：1:34

DXを支える技術としてAIやIoT、クラウドについて、要素技術やその連携などを説明します

### 5章 DXを誰がどう進めるのか～最後に

動画時間：12:36 視聴時間：

企業においてDXをどのように進めるのがいいのか、DXを加速させる3つの方法論や、DXを進めるプロセスなどを紹介します

★理解度テスト★知っておくべきDXの基礎

# “伝わる”ビジネス文書作成の基本

ジャンル：ビジネススキル



## 講座紹介

ビジネスの現場では、文章で用件を正しく伝えることが必要です。ビジネス文書と技術文書、メールを題材に、“伝わる”文章を書くためのポイントを基礎から解説します。ビジネス文書/ビジネスメールの基本的な作成スキル習得を目指します。

## 講座カリキュラム

所要時間：3～4時間

### ビジネス文書基礎①ビジネス文書とは

動画時間：11:03 視聴時間：0:00

確認テスト

### ビジネス文書基礎②技術文書/文書作成の流れ

動画時間：5:47 視聴時間：

確認テスト

### ビジネス文書基礎③ビジネス文書の基本

動画時間：7:11 視聴時間：

確認テスト

### ビジネス文書基礎④係り受けや助詞、文末表現

動画時間：9:39 視聴時間：

確認テスト

### ビジネス文書基礎⑤正確な言葉と表現

動画時間：15:56 視聴時間：

確認テスト

### ビジネス文書基礎⑥ビジネスでの表現

動画時間：6:14 視聴時間：

確認テスト

### フォーマットを知る①文書の構成/5W2H

動画時間：15:49 視聴時間：

確認テスト

### フォーマットを知る②社内/社外文書、議事録

動画時間：8:59 視聴時間：

確認テスト

### ビジネスメール①ビジネスメールの基本

動画時間：10:34 視聴時間：

確認テスト

### ビジネスメール②ビジネスメールのマナー

動画時間：10:21 視聴時間：

確認テスト

### ビジネスメール③書き方のポイント

動画時間：7:38 視聴時間：

確認テスト

総合問題

# DX時代のベーシックスキル



## 講座紹介

仕事のデジタル化を加速させるためには、従来のビジネス常識や働き方は通用しなくなってきました。本講座は、若手社員の目線から会社と仕事を見つめることで、DX時代の働き方の基本となるスキルを、先人の知見や先進事例の研究成果、グローバルスタンダードから学ぶ、若手人材に必須の講座です。

## 講座カリキュラム

所要時間：2～3時間

### ■ はじめに

はじめに  
動画時間：9:06 視聴時間：1:40

### ■ STAGE-1 意識を変える

- 1章 やる気とモチベーション  
動画時間：6:34 視聴時間：
- 2章 DX（デジタルトランスフォーメーション）  
動画時間：7:47 視聴時間：

### ■ STAGE-2 働き方を変える

- 3章 仕事の生産性と品質  
動画時間：7:41 視聴時間：
- 4章 グローバルスタンダード  
動画時間：7:00 視聴時間：
- 5章 PDCAとホウレンソウ  
動画時間：6:39 視聴時間：
- 6章 プロジェクトメンバーの仕事  
動画時間：9:12 視聴時間：

### ■ STAGE-3 成果に貢献する

- 7章 スケジュール作成の基本  
動画時間：9:47 視聴時間：
- 8章 進捗報告の基本  
動画時間：8:55 視聴時間：
- 9章 システム運用の基本  
動画時間：7:46 視聴時間：
- 10章 業務改革（仕事の見える化）の基本  
動画時間：12:16 視聴時間：

# オンライン講座の作り方



## 講座カリキュラム

所要時間：3～3.5時間

### 講座紹介

新型コロナウイルスの影響で、企業研修の主流は、対面からオンラインへと切り替わりつつあります。しかし、オンライン研修の担当者からは、勝手に違うと戸惑いの声も。実は、オンライン講座では、対面とは少し違うスキルが求められるのです。本コースでは、オンライン研修を成功に導くノウハウやコツを解説します。

#### オンライン講座の概要

動画時間：13:43 視聴時間：0:35

#### オンライン講師の心構えと押さえどころ

動画時間：22:21 視聴時間：

#### コンテンツを上手に話すフレーム

動画時間：19:53 視聴時間：

#### オンラインツールを使いこなす

動画時間：15:18 視聴時間：

#### 受講者を飽きさせないコツ

動画時間：20:00 視聴時間：

#### オンライン講座 実施事例

動画時間：17:04 視聴時間：

#### オンライン講座のマナー

動画時間：13:07 視聴時間：

#### 設備・ハードについて

動画時間：15:42 視聴時間：

#### 総合問題

# DXエンジニア入門講座

ジャンル：システム開発



## 講座紹介

変化に強いソフトウェアをつくり、DXを進展させるためにこれからのITエンジニアが身につけておくべきスキルを伝授します。「機動力」「生産性」などを高めるための具体的な方法を、ITアーキテクトとしての豊富な経験を持つ講師が徹底解説します。

## 講座カリキュラム

所要時間：3～4時間

【第1回】主語が変われば解法も変わる（DX時代の主語を考える）

動画時間：8:30 視聴時間：

確認テスト

【第2回】要件を定義せずに体験を改善する（頁の目的を考える）

動画時間：8:19 視聴時間：

確認テスト

【第3回】早く失敗して早く改善する（未知の解を一掃に考える）

動画時間：8:30 視聴時間：

確認テスト

【第4回】分業せず一人の生産性を最大化する（機動力を考える）

動画時間：12:04 視聴時間：

確認テスト

【第5回】多重メンテナンスを最小化する（生産性の質を考える）

動画時間：10:03 視聴時間：

確認テスト

【第6回】影響調査修正漏れの心配を無くす（品質担保を考える）

動画時間：11:27 視聴時間：

確認テスト

【第7回】調査容易性と障害復旧性を担保（想定外を考える）

動画時間：12:38 視聴時間：

確認テスト

【第8回】無停止リリースと“アン”リリース（計画“外”を考える）

動画時間：8:01 視聴時間：

確認テスト

【第9回】性能担保の為にバッチ処理しない（一括処理を考える）

動画時間：16:22 視聴時間：

確認テスト

【第10回】変化対応力を最大化する道具を磨く（再利用を考える）

動画時間：14:08 視聴時間：

確認テスト

# 手戻りなしの要件定義ベーシックコース



## 講座カリキュラム

所要時間：2～3時間

### 講座紹介

事業環境の変化とともに、ますます重要になっていると同時に、開発工程の中で遅れやコストのリスクも高くなっているのが要件定義です。本講座では要件定義の手順や作成するデータ、ユーザーからのヒアリングのテクニックなど手戻りなしで要件定義が作れるようになるための基礎技術の獲得を目指します。

### 1章 要件定義の役割と全体手順

動画時間：29:24 視聴時間：

### 1章演習問題

### 2章 要件定義の進め方（前半）

動画時間：28:20 視聴時間：

### 2章 要件定義の進め方（後半）

動画時間：27:55 視聴時間：

### 2章演習問題

### 3章 要件定義に必要な知識とスキル

動画時間：20:30 視聴時間：

### 3章演習問題

# システム開発のためのWBSの作り方



## 講座紹介

プロジェクトで実施すべき作業や作成すべき成果物を構造的に分解した「WBS（Work Breakdown Structure）」。プロジェクトを成功に導くための“道しるべ”として、その役割は極めて重要です。DX（Digital Transformation）への取り組みが進む中、その重要性は高まるばかりです。本講座では、ベストセラー『システム開発のためのWBSの作り方』の著者である初田賢司氏が、WBSの考え方やタスクの洗い出し方法を基本から分かりやすく解説します。

## 講座カリキュラム

所要時間：3～4時間

### 【第1回】WBSとは？

動画時間：7:18 視聴時間：

### 【第2回】ますます重要になるWBS

動画時間：11:24 視聴時間：

### 【第3回】100%ルール

動画時間：10:34 視聴時間：

### 【第4回】WBSを作る その1

動画時間：6:29 視聴時間：

### 【第5回】WBSを作る その2

動画時間：6:47 視聴時間：

### 【第6回】WBSを作る その3

動画時間：8:12 視聴時間：

### 【第7回】WBSを作る その4

動画時間：9:19 視聴時間：

### 【第8回】作ったWBSを評価する

動画時間：8:50 視聴時間：

### 【第9回】WBSを活用する

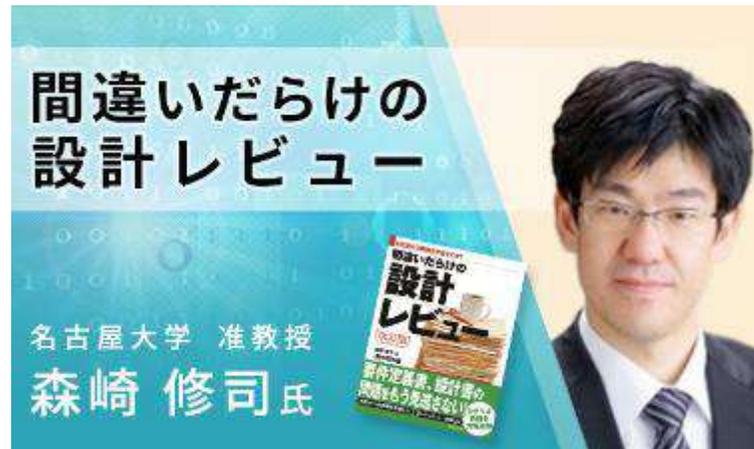
動画時間：10:41 視聴時間：

### 【第10回】まとめ WBSのメリット

動画時間：10:45 視聴時間：

確認テスト

# 間違いだらけの設計レビュー



## 間違いだらけの設計レビュー

名古屋大学 准教授  
森崎 修司氏

### 講座紹介

システム開発の現場で多く見られる間違っただレビュー。レビュー方法論の第一人者が間違いの典型例を示し、そうならないための現場の改善策、基本となるレビュー技法、レビュー会議の進め方などを丁寧に解説します。レビュー初級者が基礎を学べるだけでなく、ベテランのエンジニアやプロマネ向けのノウハウもカバーしています。

### 講座カリキュラム

所要時間：3～4時間

#### ■イントロダクション

##### イントロダクション

動画時間：4:43 視聴時間：

##### レビューの実施例（レビューをほとんど経験していない方向け）

動画時間：11:52 視聴時間：

#### ■「重大な問題」を見逃す本当の理由

##### 1-1 レビューの実態と課題

動画時間：12:03 視聴時間：

##### 1-2 レビューの定義

動画時間：17:54 視聴時間：

##### 第1章確認テスト

#### ■レビューの基礎とアンチパターンを理解する

##### 2-1 レビューの基礎

動画時間：14:42 視聴時間：

##### 2-2 レビューの効果

動画時間：18:09 視聴時間：

##### 2-3 レビューのアンチパターン

動画時間：17:11 視聴時間：

##### 第2章確認テスト

#### ■「間違っただレビュー」はこうして防ぐ

##### 3-1 間違っただレビューの整理と対策

動画時間：27:18 視聴時間：

##### 3-2 問題検出の技法

動画時間：28:10 視聴時間：

##### 3-3 問題種別と検出シナリオ

動画時間：17:12 視聴時間：

##### 3-4 検出すべき問題種別の設定技法

動画時間：11:33 視聴時間：

##### 3-5 検出した問題の指摘方法

動画時間：20:06 視聴時間：

##### 第3章確認テスト

#### ■シナリオによるレビューの実際の手順

##### 4-1 シナリオレビューの手順

動画時間：9:01 視聴時間：

##### 4-2 問題種別の設定

動画時間：23:45 視聴時間：

##### 第4章確認テスト

#### ■まとめ

##### まとめ

動画時間：4:21 視聴時間：

# ビジネスパーソンのための データ分析・活用入門

ジャンル：データ分析

講座カリキュラム 所要時間：2～3時間



## 講座紹介

実務でデータ分析を活用したいビジネスパーソンにとって必須の基礎知識を解説します。データを扱う際に陥りがちな注意点を押さえたうえで、それを実務に生かすために必要な考え方とステップを理解しましょう。

## Part1：イントロダクション

動画時間：8:59 視聴時間：

## Part2：「データを活かしている」とはどのようなことか

動画時間：15:15 視聴時間：

## Part3：なぜ「データを活かす」に失敗してしまうのか

動画時間：5:32 視聴時間：

## Part4：「データを活かす」には何が必要か

動画時間：7:20 視聴時間：

## Part5：STEP1～具体的なゴールを決める

動画時間：7:12 視聴時間：

## Part6：STEP2～比較により評価をする

動画時間：9:30 視聴時間：

## Part7：STEP3～要因を深掘りする

動画時間：11:22 視聴時間：

## Part8：アウトプットの出来を格段に上げる「結論」

動画時間：5:45 視聴時間：

## Part9：実践に向けたフレームワーク集

動画時間：5:52 視聴時間：

確認テスト

# デジタルにもアナログにも対応できる ハイブリッド・マネージャー

ジャンル：マネジメント



講座カリキュラム 所要時間：4～4.5時間

## 講座紹介

働き方改革に加え、新型コロナウイルスの影響でニューノーマルの働き方が加速しています。そこで求められるのは、対面を基本とするアナログ的な働き方にも、テレワークに代表されるデジタル的な働き方にも柔軟に対応できる「ハイブリッド・マネージャー」。本講座では、同マネージャーに必要な知識や勘所を解説します。

ハイブリッド・マネージャーに求められる視点

動画時間：22:27 視聴時間：24:45

Management 働き方改革の潮流

動画時間：13:20 視聴時間：14:39

Management 就業規則の理解と運用

動画時間：12:12 視聴時間：12:11

Management ダイバーシティをとらえる視点

動画時間：10:58 視聴時間：10:58

Management 無意識におこるハラスメント

動画時間：12:14 視聴時間：1:11

Management パワーハラスメントの法制化

動画時間：13:23 視聴時間：0:00

Management 出産・育児・介護休業の取得促進

動画時間：13:17 視聴時間：2:40

Leadership テレワークと組織開発

動画時間：5:58 視聴時間：9:00

Leadership 進化する組織

動画時間：8:57 視聴時間：

Leadership テレワーク下の組織風土づくり

動画時間：13:26 視聴時間：0:28

Leadership 職場活性化の条件

動画時間：13:24 視聴時間：

Development テレワークと人材育成

動画時間：18:06 視聴時間：0:00

Development 組織づくりのための対話

動画時間：12:34 視聴時間：

Development 相互理解は歩み寄りから

動画時間：18:10 視聴時間：

Development コーチングを活用した相互理解

動画時間：12:54 視聴時間：0:19

Development ジョブ型と目標設定

動画時間：14:34 視聴時間：0:00

確認テスト

# 仕事スムーズに進む文章の 査読・指導法

ジャンル：マネジメント



## 講座紹介

仕事をスムーズに進めるには速く正しく伝わる文章を書く必要があります。テレワークが広がる中で、そのスキルの重要性は高まる一方です。5000人以上の文章を指導してきた講師が、分かりにくい文章や誤解を生む文章とはどんなものか、それをどう修正・指導したらよいかを伝授します。

## 講座カリキュラム

所要時間：3～4時間

### オリエンテーション

動画時間：3:52 視聴時間：

### 【第1章】ビジネス文章・技術文章の基本を押さえる

動画時間：12:52 視聴時間：

### 第1章確認テスト

### 【第2章】読み手に伝わる文章の構成

動画時間：13:52 視聴時間：

### 第2章確認テスト

### 【第3章】知っておくべき重要敬語

動画時間：14:45 視聴時間：

### 第3章確認テスト

### 【第4章】誤解を生みやすい文章の特徴

動画時間：10:34 視聴時間：

### 第4章確認テスト

### 【第5章】早く伝わるためにビジネス表記を知る

動画時間：12:08 視聴時間：

### 第5章確認テスト

### 【第6章】正しく伝えるために助詞を知る

動画時間：9:44 視聴時間：

### 第6章確認テスト

### 【第7章】日本語の特徴と文章で留意すべきポイント

動画時間：9:53 視聴時間：

### 第7章確認テスト

### 【第8章】部下の履歴文・票文を修正する方法

動画時間：7:58 視聴時間：

### 第8章確認テスト

### 【第9章】総合問題※例文は「資料ダウンロード」からご利用ください

動画時間：8:26 視聴時間：

### 【第10章】文章指導がスムーズに進む「伝え方」の鉄則

動画時間：9:03 視聴時間：

# DX時代のプロマネ入門



## 講座カリキュラム

所要時間：3～4時間

【第1回】DX時代に生き残るプロマネとは

動画時間：11:25 視聴時間：2:09

【第2回】DX時代に活用するトレンド手法・技術とは

動画時間：10:20 視聴時間：-

【第3回】DXとは

動画時間：12:12 視聴時間：-

【第4回】DX時代のプロマネのスキル①リーダーシップ

動画時間：9:49 視聴時間：-

【第5回】DX時代のプロマネのスキル②コミュニケーション

動画時間：12:37 視聴時間：-

【第6回】DX時代のプロマネのスキル③マネジメント

動画時間：13:39 視聴時間：-

【第7回】DX時代のプロマネのスキル④ストレスコントロール

動画時間：12:24 視聴時間：-

【第8回】アジャイルの基本と意識改革

動画時間：11:12 視聴時間：-

【第9回】DXとアジャイル開発

動画時間：10:28 視聴時間：-

【第10回】アジャイルの実務ガイド

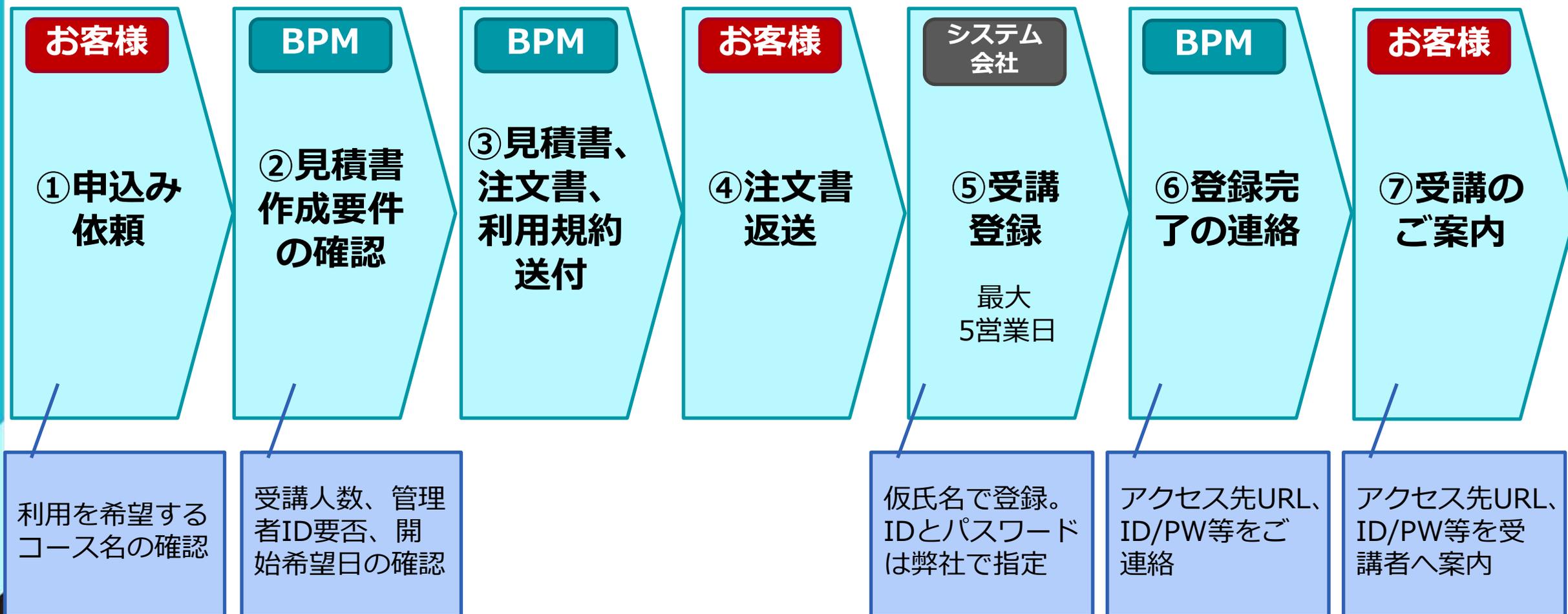
動画時間：13:27 視聴時間：-

確認テスト

### 講座紹介

DX時代に生き残れるプロジェクトマネジャーになるには、従来とは異なるスキルが必要です。元日本通運のCIOである講師が、米国でのプロマネ経験や修羅場プロジェクトの運営経験を踏まえて、今後のプロマネに求められるスキルを伝授します。

# eラーニング 申し込みフロー



◆お問い合わせ

株式会社日経BPマーケティング 法人営業第二部

E-mail: [kenshu@nikkeibp.co.jp](mailto:kenshu@nikkeibp.co.jp)